第1回 JTCCM技術講演会

～豪雨時代に備える浸水対策～

参加費無料

2026年11月20日（金）
13:00～15:30（開場12:30）

近年、豪雨や浸水被害の増加に伴い、建物や地下空間を守る浸水防止用設備への関心が高まっています。
本講演会では、浸水被害の特徴や浸水対策の検討プロセスを紹介するとともに、2026年3月に制定された新規格「JSTM K 6402（浸水防止用設備の衝撃試験方法）」の概要や性能評価の考え方を解説します。

講師
酒井　直樹 氏
国立研究開発法人　防災科学技術研究所
極端気象災害研究領域　水・土砂防災研究部門

講師
木内　望 氏
国土交通省　国土技術政策総合研究所
都市研究部　都市防災研究室

講師
松本　知大 氏
一般財団法人　建材試験センター
中央試験所　環境グループ

会場

日本橋社会教育会館 8 階ホール（東京都中央区日本橋）
URL：https://chuo-shakyo.jp/facility/nihonbashi
※会場ホール内での飲食はご遠慮ください。ご飲食の際は会場8Fロビーをご利用ください。

講演内容

1. 近年の浸水被害の特徴と課題　　講師：酒井　直樹 氏
2. 浸水対策の検討プロセス　　講師：木内　望 氏
3. 新規格「JSTM K 6402」の解説　　講師：松本　知大 氏

時刻	内容
12:30	開場･受付開始
13:00	開会挨拶及び注意事項
13:10	講演1：酒井 直樹 氏（質疑5分程度）
13:45	休憩
13:55	講演2：木内 望 氏（質疑5分程度）
14:30	休憩
14:40	講演3：松本 知大 氏（質疑5分程度）
15:15	全体質疑応答
15:30	閉会

※プログラム・講師は変更となる場合があります。

関連規格

JSTM K 6401-1:2016
（浸水防止用設備の浸水防止性能試験方法
第1部：浸水防止シャッター及びドア）
JSTM K 6401-2:2016
（浸水防止用設備の浸水防止性能試験方法
第2部：浸水防止板（止水板））
JSTM K 6402:2026
（浸水防止用設備の衝撃試験方法）

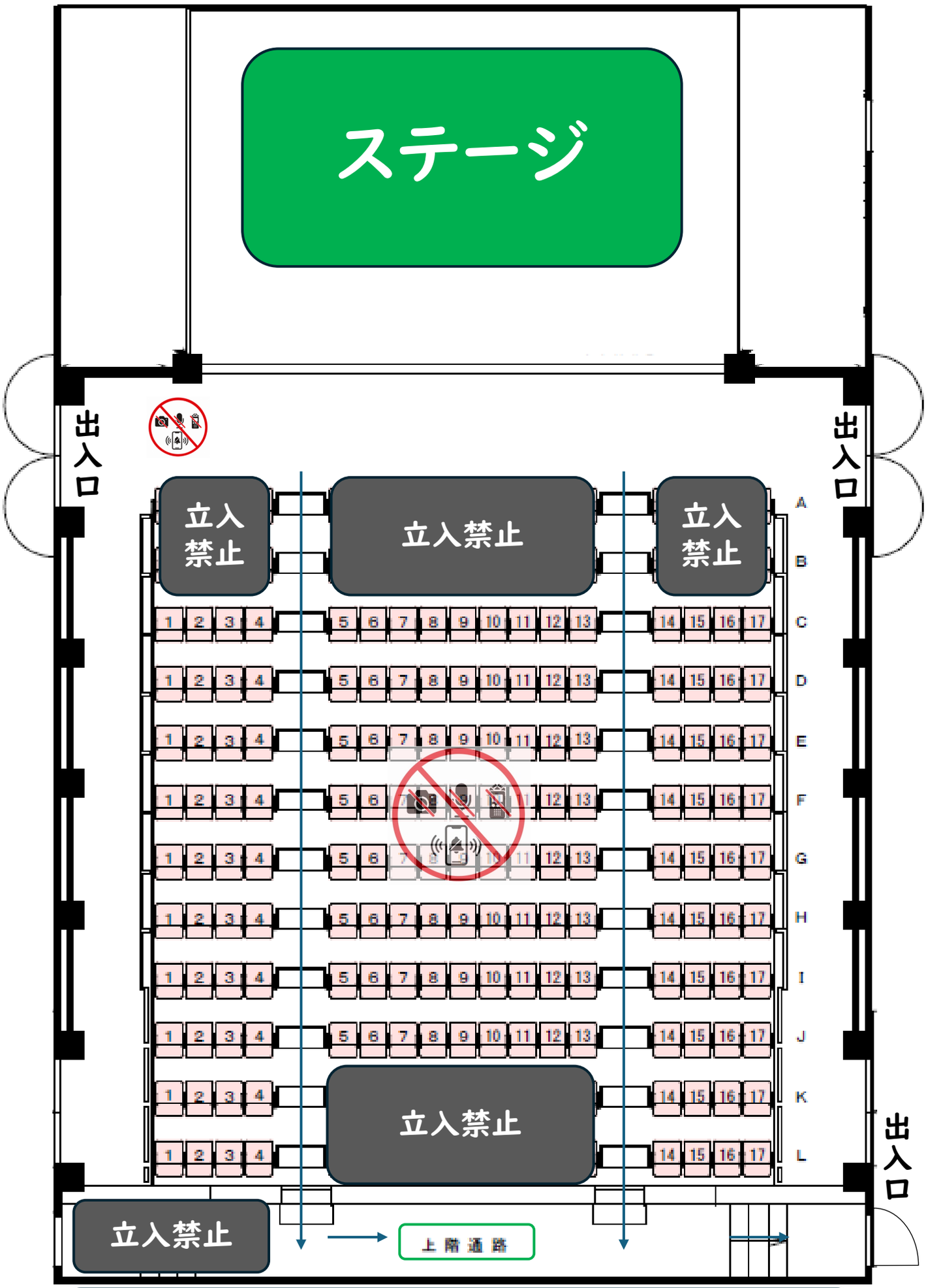
申込み

以下Webフォームよりお申し込みいただけます。
複数名で参加される場合も1人ずつのご登録をお願いします。
https://www.jtccm.or.jp/certification/seminar/lecture

お問い合わせ先

一般財団法人 建材試験センター
経営企画部　経営戦略課
E-mail：semi-kikaku@jtccm.or.jp

一般財団法人
建材試験センター
Japan Testing Center for Construction Materials



【講演中のご案内】
・講演中は、携帯電話をマナーモードに設定してください。
・講演中は、A列前方の出入口を閉鎖いたします。
入退場の際は、後方上階通路（L列後方）の出入口をご利用ください。

会場案内図

ご参加にあたってのご案内

本講演会にご参加いただくにあたり、以下の事項をご確認くださいますようお願いいたします。

【配布資料および当日の受付方法に関するご案内】
・配布資料および当日の受付方法は、申込完了後、申込時に入力されたメールアドレス宛てにシステムから自動返信されるメールに記載しています。
・メールが届かない場合は、メールアドレスをご確認のうえ、再度お申し込みください。

【会場に関する注意事項】
・会場には駐車場のご用意がございません。
・会場内および会場周辺は禁煙となっております。喫煙はご遠慮くださいますようお願いいたします。
・会場ホール内での飲食はご遠慮ください。ご飲食の際は、他の参加者にご配慮のうえ、会場8階ロビーをご利用ください。
・開場後および講演中の写真・動画撮影、音声の録音はご遠慮ください。
・会場内での貴重品の管理は、参加者ご自身でお願いいたします。
・発熱や体調不良の症状がある場合は、参加をお控えください。

【参加にあたってのお願い】
・他の参加者や講演者への誹謗中傷、営業・勧誘行為、進行を妨げる行為はご遠慮ください。
・主催者が不適切と判断した場合、参加をお断りすることがあります。

【会場に関するお問い合わせについて】
・会場への直接のお問い合わせはお控えください。
・会場に関するご質問は、本講演会のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

【免責事項・著作権等について】
・本講演会のコンテンツ（講演、資料等）に関する著作権は、講演者、当センター、その他の著作権者に帰属します。
・本講演会コンテンツの複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻案、翻訳、二次利用等は、目的のいかんを問わず禁止します。
・資料等の無断転用、Web上へのアップロード、第三者への共有も、これに該当します。
・本講演会の内容は、情報提供を目的としたものであり、特定の成果や効果を保証するものではありません。
・本講演会の内容を利用したことにより生じた損害等について、当センターおよび講演者は一切の責任を負いかねます。
・やむを得ない事情により、講演内容、講師、開催日時、開催場所等を変更または中止する場合があります。
・お申し込み時に取得した個人情報は、当センターのプライバシーポリシーに従い、適切に取り扱います。

信頼性をプラスする
JTCCM

当センターの各種情報は以下のホームページよりご参照いただけます。
ぜひご覧ください。
https://www.jtccm.or.jp/

一般財団法人
建材試験センター
Japan Testing Center for Construction Materials

事業概要

建材試験センターは、1963年、建設材料の試験・調査・標準化を行う第三者証明機関として設立されました。
現在は、評価・認定・認証や技術支援といった事業も加わり、建設産業全般の幅広いニーズに対応しております。

試験事業

品質性能試験事業：建築物・土木構造物に使用される材料・部材・建具・設備機器などを対象に、要求性能を検証する試験を行っております。安全性・機能性・居住性・耐久性などの試験項目を4つの試験分野で行っています。
工事材料試験事業：建築・土木工事に使用されるコンクリート・モルタル・鉄筋などの試験や耐震診断に伴うコンクリートコアの強度試験・中性化試験を行っています。

認証・評価事業

ISOなどの国際規格に基づいた企業のマネジメントシステムについての第三者認証や、建築・土木分野を中心とした8分類（約170規格）と幅広い製品及び加工技術のJISマーク表示の認証を行っています。
また、建築基準法などの法令に基づく性能評価・型式認定、建設資材・技術の適合証明など、建築物を構成する材料・構造方法などの性能評価・証明を行っています。

社会基盤整備への貢献

住生活・社会基盤整備への貢献を目的に、技術研修・技術検定や建築・土木分野の技術開発を支援する調査研究・標準化の事業を行っています。また、機関誌の発行や講演会などを通して最新の技術情報を提供しています。

財団概要

経営理念

第三者証明事業を通し
住生活・社会基盤整備へ貢献する

- 公平性と技術力によって信頼性を維持・向上します。
- 顧客と社会のニーズの変化に柔軟に対応します。
- 総合力を発揮したサービスを提供します。

設立年月日	1963年（昭和38年）8月15日
本部所在地	〒103-0012　東京都中央区日本橋堀留町1-10-15　JL日本橋ビル
役職員数	194名（2026年6月時点）
事業内容	試験事業

●品質性能試験事業：
材料試験・構造試験・防耐火試験・環境試験、技術評価や校正業務など
●工事材料試験事業：
コンクリート試験・鋼材試験・住宅基礎コンクリート品質管理試験など

認証・評価事業
●ISO 9001・14001・55001・GHG排出量検証など
●法令に基づく性能評価・型式認定・適合証明など
●JISマーク表示制度に基づく認証

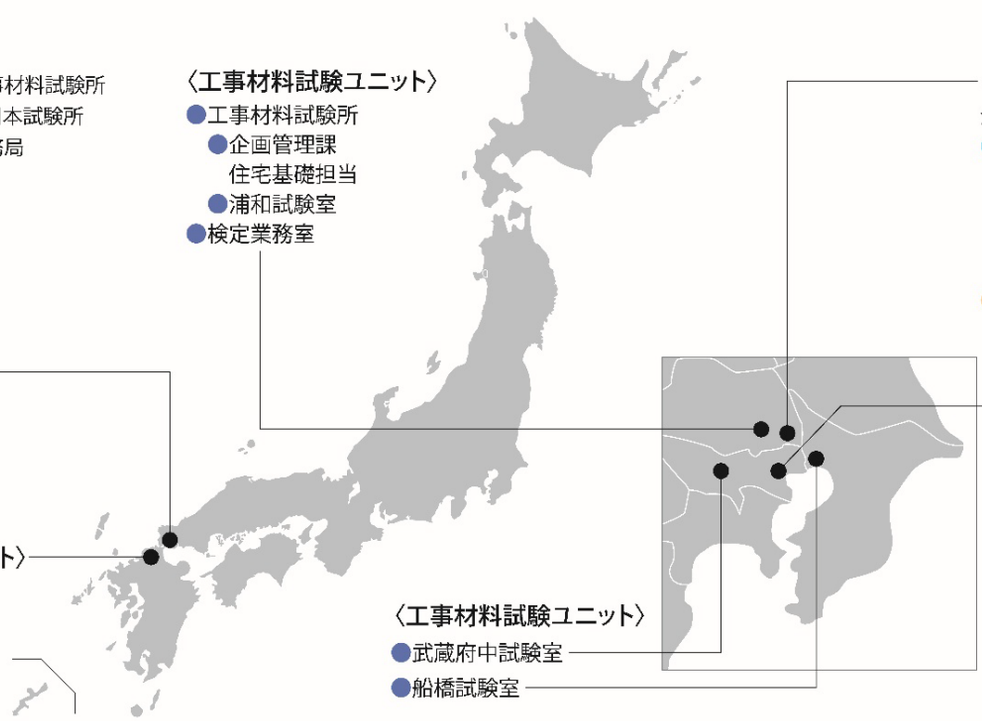
社会基盤整備への貢献
●情報提供　●調査研究・標準化　●技術研修・検定

事業所マップ

●中央試験所　●工事材料試験所
●性能評価本部　●西日本試験所
●ISO審査本部　●事務局
●製品認証本部（JIS）

〈工事材料試験ユニット〉
●工事材料試験所
●企画管理課
住宅基礎担当
●浦和試験室
●検定業務室

〈総合試験ユニット〉
企画管理課
●中央試験所
●材料グループ
●構造グループ
●防耐火グループ
●環境グループ
●性能評価本部



〈総合試験ユニット〉
●西日本試験所
〈認証ユニット〉
●西日本支所（JIS）

〈工事材料試験ユニット〉
●福岡試験室

〈工事材料試験ユニット〉
●武蔵府中試験室
●船橋試験室

〈認証ユニット〉
企画管理課
●ISO審査本部
●製品認証本部

〈事務局〉
●総務部
●経営企画部